

## 4

# 直近加入の生命保険（個人年金保険を含む）

### 直近加入の生命保険（個人年金保険を含む）とは

#### （1）民保

平成25年から平成30年の本調査実施時点までの間に、いずれかの世帯員が加入した民保の生命保険のうち最も契約日の新しい生命保険契約のことを指している。これには下取り制度（転換制度）を利用して加入した生命保険契約も含まれる。

ここでの各項目の算出方法を、式に表すと次のとおりである。

$$\text{各加入年次の割合} = \frac{\text{各加入年次の選択肢を選択した世帯の総数}}{\text{民保の生命保険に加入している世帯の数}} \times 100$$

\* 各加入年次の割合については、平成24年以前に加入した世帯も含めて算出している。

上記以外は平成25年以降に民保の生命保険に加入している世帯を対象に、以下のように算出している。

$$\text{各加入者（被保険者）の割合} = \frac{\text{各加入者の選択肢を選択した世帯の総数}}{\text{平成25年以降に民保の生命保険に加入した世帯員のいる世帯の数}} \times 100$$

#### （2）かんぽ生命

かんぽ生命の直近加入契約の加入理由は最も契約日の新しい生命保険契約を対象に質問しているが、加入年次による絞り込みは行っていない。

#### ※ 直近加入の期間

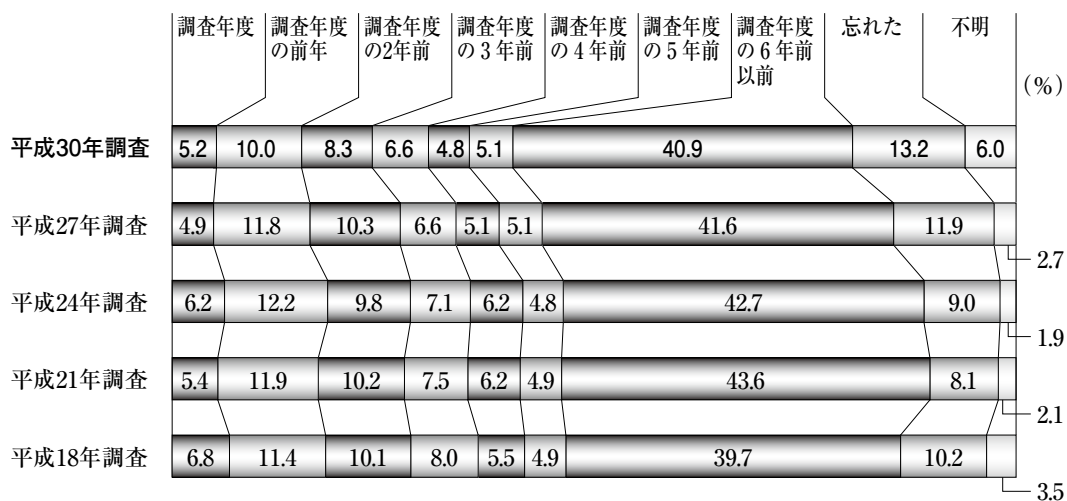
- ・ 「平成30年調査」…平成25年から平成30年の本調査時点までの間
- ・ 「平成27年調査」…平成22年から平成27年の本調査時点までの間
- ・ 「平成24年調査」…平成19年から平成24年の本調査時点までの間
- ・ 「平成21年調査」…平成16年から平成21年の本調査時点までの間
- ・ 「平成18年調査」…平成13年から平成18年の本調査時点までの間

## (1) 直近加入の民間生命保険

### (ア) 直近加入契約（民保）の加入年次

民保加入世帯（かんぽ生命を除く）における直近に加入した民保契約の加入年次をみると、「調査年度（平成30年）」5.2%、「調査年度の前年（平成29年）」10.0%、「調査年度の2年前（平成28年）」8.3%となっており、最近3年間に加入した割合は23.5%となっている。（図表I-103）

〈図表 I - 103〉 直近加入契約（民保）の加入年次



\*かんぽ生命を除く

\*各調査年度の加入年次別の割合は以下の表のようにになっている

加入年次 \ 調査年度	平成30年	平成29年	平成28年	平成27年	平成26年	平成25年	平成24年	平成23年	平成22年	平成21年	平成20年	平成19年	平成18年	平成17年	平成16年	平成15年	平成14年	平成13年
平成30年調査	5.2	10.0	8.3	6.6	4.8	5.1												
平成27年調査				4.9	11.8	10.3	6.6	5.1	5.1									
平成24年調査							6.2	12.2	9.8	7.1	6.2	4.8						
平成21年調査										5.4	11.9	10.2	7.5	6.2	4.9			
平成18年調査													6.8	11.4	10.1	8.0	5.5	4.9

### (イ) 直近加入契約（民保）の加入者（被保険者）

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、その加入者を見ると、「世帯主」が61.7%（前回57.1%）となっており、次いで「配偶者」が23.5%（前回23.4%）、「子ども（計）」が13.1%（前回17.3%）の順となっている。

前回と比較すると「世帯主」が4.6ポイント増加し、「子ども（計）」が4.2ポイント減少している。  
（図表 I - 104）

〈図表 I - 104〉 直近加入契約（民保）の加入者（被保険者）

(%)

	世帯主	配偶者	子ども (計)	子ども			その他	不明
				子ども (未婚で 就学前・ 就学中)	子ども (未婚で 就学終了)	子ども (既婚)・ 子どもの 配偶者		
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	61.7	23.5	13.1	5.1	6.9	1.1	0.9	0.8
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	57.1	23.4	17.3	8.2	7.6	1.6	1.5	0.7
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	56.5	21.4	19.8	8.9	8.9	2.0	1.2	1.0
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	57.0	21.2	19.3	7.9	9.4	1.9	1.1	1.4
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	59.5	19.5	15.8	6.3	7.8	1.6	0.9	4.3

\* かんぽ生命を除く

### (ウ) 直近加入契約（民保）の加入決定者

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）のうち、男性世帯主で配偶者がいる世帯に、直近の加入に対し誰が最終的に加入を決定したかを尋ねたところ、「夫」が52.7%（前回46.5%）、「妻」が34.1%（前回36.8%）、「夫婦や家族で相談」が9.0%（前回10.8%）、「子ども」が3.7%（前回4.5%）となっている。

前回と比較すると「夫」が6.2ポイント増加している。（図表 I - 105）

〈図表 I - 105〉 直近加入契約（民保）の加入決定者

(%)

	夫	妻	夫婦や家族 で相談	子ども	その他	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	52.7	34.1	9.0	3.7	0.1	0.5
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	46.5	36.8	10.8	4.5	1.2	0.2
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	48.5	35.8	9.8	5.3	0.6	0.1
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	44.6	34.8	15.4	—	4.9	0.4
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	44.2	37.2	15.3	—	3.2	0.2

\*かんぽ生命を除く

\*男性世帯主で配偶者がいる世帯を対象に集計

\*「子ども」は平成24年調査から設けている

加入者（被保険者）別にみると、「夫」、「妻」とともに自分自身の契約に関しては、本人が決定した割合が高く、「夫」73.1%、「妻」76.6%となっている。（図表 I - 106）

〈図表 I - 106〉 直近加入契約（民保）の加入決定者（加入者（被保険者）別）

(%)

	夫	妻	夫婦や家族 で相談	子ども	その他	不明
全 体	52.7	34.1	9.0	3.7	0.1	0.5
夫	73.1	16.2	10.5	0.0	0.0	0.2
妻	18.2	76.6	4.4	0.7	0.0	0.0
子 ども（計）	25.4	35.4	10.8	27.7	0.8	0.0
子ども（未婚で就学前・就学中）	43.1	43.1	13.8	0.0	0.0	0.0
子ども（未婚で就学終了）	11.1	30.2	6.3	50.8	1.6	0.0

\*かんぽ生命を除く

\*男性世帯主で配偶者がいる世帯を対象に集計

### (エ) 直近加入契約（民保）の保険料負担者

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）のうち、男性世帯主で配偶者がいる世帯に、直近に加入した契約の保険料を誰が負担しているかを尋ねたところ、「夫」が75.8%（前回76.1%）、「妻」が17.7%（前回16.1%）、「子ども」が4.6%（前回6.0%）となっている。（図表 I - 107）

〈図表 I - 107〉 直近加入契約（民保）の保険料負担者 (%)

	夫	妻	子ども	その他	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	75.8	17.7	4.6	1.4	0.5
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	76.1	16.1	6.0	1.5	0.3
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	77.0	15.1	7.0	0.8	0.1
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	75.9	15.2	—	8.3	0.6
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	77.8	16.5	—	5.4	0.3

- \* かんぽ生命を除く
- \* 男性世帯主で配偶者がいる世帯を対象に集計
- \* 「子ども」は平成24年調査から設けている

加入者（被保険者）別にみると、「夫」の契約は夫自身が負担している割合が9割を超えているのに対して、「妻」の契約では妻の負担割合は5割程度となっている。また、「子ども（未婚で就学前・就学中）」の契約では「夫」（84.5%）の負担割合が8割を超えている。（図表 I - 108）

〈図表 I - 108〉 直近加入契約（民保）の保険料負担者（加入者（被保険者）別） (%)

	夫	妻	子ども	その他	不明
全 体	75.8	17.7	4.6	1.4	0.5
夫	95.2	4.0	0.0	0.6	0.2
妻	46.0	52.9	0.0	1.1	0.0
子 ども（計）	46.9	13.1	37.7	2.3	0.0
子ども（未婚で就学前・就学中）	84.5	13.8	0.0	1.7	0.0
子ども（未婚で就学終了）	15.9	11.1	71.4	1.6	0.0

- \* かんぽ生命を除く
- \* 男性世帯主で配偶者がいる世帯を対象に集計

### (オ) 直近加入契約（民保）の加入理由

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、加入理由をみると、「希望にあった生命保険だったので」が39.3%（前回35.6%）と最も多くなっている。次いで「営業職員や代理店の人が親身になって説明してくれたので」24.8%（前回20.6%）、「掛金が安かったので」21.3%（前回17.1%）、「以前から加入していた営業職員や代理店の人にすすめられたので」14.6%（前回14.2%）の順となっている。

前回に比べ「営業職員や代理店の人が親身になって説明してくれたので」が4.2ポイント、「掛金が安かったので」が4.2ポイント、「以前加入したことのある会社だったので」が2.2ポイントそれぞれ増加し、「営業職員や代理店の人が知り合いだったので」が3.3ポイント減少している。

（図表 I - 109）

〈図表 I - 109〉 直近加入契約（民保）の加入理由（複数回答）

(%)

	希望にあった生命保険だったので	営業職員や代理店の人が親身になって説明してくれたので	掛金が安かったので	以前から加入していた営業職員や代理店の人にすすめられたので	営業職員や代理店の人が知り合いだったので	家族、友人、知人などにすすめられたので	以前加入したことのある会社だった	従来なかったような新しい生命保険だったので	健全な経営をしている会社だった	個人年金保険は利回りがいいから	民間の生命保険会社の生命保険、	ど、専門性を有していたので	営業職員がFPの資格を持つなど、	テレビ、新聞、雑誌などで、しばしば見聞きしている会社なので	加入後のサービスがよいと思った	通信販売やインターネットなどにより、手続きが簡単にできたので	その他	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	39.3	24.8	21.3	14.6	14.2	10.8	8.6	6.3	5.5	4.2	3.7	3.6	2.8	1.1	5.0	0.8		
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	35.6	20.6	17.1	14.2	17.5	12.5	6.4	6.1	4.1	3.8	3.1	3.0	2.8	1.1	4.9	0.7		
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	34.4	20.8	21.5	14.6	20.1	13.0	7.8	4.5	5.4	3.8	2.1	3.9	3.1	1.0	5.6	0.8		
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	33.1	20.0	20.8	15.7	19.6	12.9	9.7	6.5	6.7	2.1	2.0	4.9	3.7	1.1	5.0	1.2		
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	30.3	15.9	22.9	16.3	20.9	11.0	10.8	5.9	7.1	2.5	1.5	5.6	3.4	2.1	4.7	0.7		

\*かんぽ生命を除く

選択肢を「商品要因」、「加入機関（会社）要因」、「営業職員要因」、「その他」と統合してみると（統合方法の詳細は下記注釈を参照）、「商品要因」が57.6%（前回51.9%）、「営業職員要因」が47.0%（前回47.2%）、「加入機関（会社）要因」が17.7%（前回14.6%）となっている。

前回と比較すると、「商品要因」が5.7ポイント、「加入機関（会社）要因」が3.1ポイント、それぞれ増加している。（図表 I - 110）

〈図表 I - 110〉 直近加入契約（民保）の加入理由（要因別）（複数回答）  
(%)

	商品要因	営業職員 要因	加入機関 （会社） 要因	その他	不明
平成30年調査 （平成25～30年に加入）	57.6	47.0	17.7	16.6	0.8
平成27年調査 （平成22～27年に加入）	51.9	47.2	14.6	18.4	0.7
平成24年調査 （平成19～24年に加入）	52.7	47.8	17.6	19.4	0.8
平成21年調査 （平成16～21年に加入）	51.8	47.9	22.0	18.6	1.2
平成18年調査 （平成13～18年に加入）	51.0	47.2	23.4	17.4	0.7

\* かんぽ生命を除く

\* 選択肢の統合の詳細は、以下のとおりとなっている。

- 商品要因・・・「希望にあった生命保険だったので」  
「従来なかったような新しい生命保険だったので」  
「掛金が安かったので」  
「民間の生命保険会社の生命保険、個人年金保険は利回りがいいから」  
のいずれかを選択。
- 営業職員要因・・・「営業職員や代理店の人が親身になって説明してくれたので」  
「営業職員や代理店の人が知り合いだったので」  
「以前から加入していた営業職員や代理店の人にすすめられたので」  
「営業職員がFPの資格を持つなど、専門性を有していたので」  
のいずれかを選択。
- 加入機関（会社）要因・・・「加入後のサービスがよいと思ったので」  
「テレビ、新聞、雑誌などで、しばしば見聞きしている会社なので」  
「以前加入したことのある会社だったので」  
「健全な経営をしている会社だったので」  
のいずれかを選択。
- その他・・・「通信販売やインターネットなどにより、手続きが簡単にできたので」  
「家族、友人、知人などにすすめられたので」  
「その他」  
のいずれかを選択。

### (カ) 直近加入契約（民保）の加入目的

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、加入目的をみると、「医療費や入院費のため」が57.1%（前回58.5%）と最も多く、次いで「万一のときの家族の生活保障のため」49.5%（前回53.1%）、「万一のときの葬式代のため」15.4%（前回13.0%）の順となっている。

前回と比較すると、「老後の生活資金のため」が3.1ポイント、「貯蓄のため」が2.5ポイント、「財産づくりのため」が1.2ポイント、それぞれ増加している。（図表 I - 111）

〈図表 I - 111〉 直近加入契約（民保）の加入目的（複数回答）

(%)

	医療費や入院費のため	万一のときの家族の生活保障のため	万一のときの葬式代のため	老後の生活資金のため	貯蓄のため	災害・交通事故などにそなえて	子どもの教育・結婚資金のため	介護費用のため	相続および相続税の支払を考えると	財産づくりのため	万一のときのローンの返済のため	税金が安くなるので	土地・家屋の取得・増改築のため	その他	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	57.1	49.5	15.4	10.8	8.6	8.3	7.4	3.8	2.8	2.4	2.1	1.7	0.1	1.3	0.4
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	58.5	53.1	13.0	7.7	6.1	7.7	7.9	2.9	1.8	1.2	1.9	1.5	0.4	0.7	0.5
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	59.6	51.7	13.7	8.6	6.7	8.8	8.6	3.1	0.8	0.9	1.9	1.4	0.1	1.5	0.7
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	59.7	53.8	13.1	8.2	4.6	12.0	9.2	2.8	0.9	0.9	2.7	1.9	0.3	0.9	1.1
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	59.5	54.4	12.8	7.9	4.9	14.1	7.2	3.3	0.7	1.3	2.6	1.9	0.3	1.5	0.9

\*かんぽ生命を除く



世帯主年齢別にみると、「医療費や入院費のため」は「75～79歳」で、「万一のときの家族の生活保障のため」、「子どもの教育・結婚資金のため」は「29歳以下」から「40～44歳」の層で、「万一のときの葬式代のため」は「65～69歳」から「75～79歳」の層で、「相続および相続税の支払を考えて」は「75歳以上」の層で高くなっているなど、世代ごとの保障ニーズの違いを反映した結果となっている。（図表 I - 112）

〈図表 I - 112〉 直近加入契約（民保）の加入目的（世帯主年齢別）（複数回答）（%）

	医療費や入院費のため	万一のときの家族の生活保	万一のときの葬式代のため	老後の生活資金のため	貯蓄のため	災害・交通事故などにそなえて	子どもの教育・結婚資金のため	介護費用のため	相続および相続税の支払を考えて	財産づくりのため	万一時のローンの返済のため	税金が安くなるので	土地・家屋の取得・増改築のため	その他	不明
全 体	57.1	49.5	15.4	10.8	8.6	8.3	7.4	3.8	2.8	2.4	2.1	1.7	0.1	1.3	0.4
29歳以下	42.1	71.1	13.2	13.2	13.2	7.9	21.1	0.0	0.0	5.3	5.3	0.0	0.0	2.6	0.0
30～34歳	38.7	62.9	9.7	11.3	22.6	8.1	21.0	3.2	0.0	4.8	3.2	0.0	0.0	1.6	0.0
35～39歳	48.5	62.1	5.8	6.8	10.7	5.8	18.4	1.9	0.0	3.9	4.9	2.9	1.0	0.0	0.0
40～44歳	53.9	58.8	6.9	5.9	8.8	8.8	18.6	1.0	0.0	2.0	3.9	2.0	0.0	1.0	1.0
45～49歳	62.1	50.3	10.1	8.9	8.9	5.9	7.1	3.0	0.6	1.8	2.4	0.0	0.0	2.4	0.0
50～54歳	54.8	58.1	9.7	6.5	4.3	11.8	4.3	5.4	1.1	1.1	3.2	1.1	0.0	2.2	0.0
55～59歳	59.2	40.8	16.6	12.7	7.0	7.6	1.9	5.1	2.5	1.3	1.3	1.9	0.0	2.5	0.0
60～64歳	63.5	43.5	16.5	17.4	7.8	10.4	2.6	2.6	2.6	3.5	0.9	0.9	0.0	0.9	0.0
65～69歳	60.6	45.5	24.2	16.7	6.8	7.6	2.3	7.6	4.5	3.8	0.8	2.3	0.0	0.0	1.5
70～74歳	65.4	38.5	24.0	11.5	5.8	11.5	1.0	5.8	4.8	1.9	1.0	1.9	0.0	1.0	1.0
75～79歳	69.6	37.7	26.1	5.8	7.2	11.6	2.9	0.0	7.2	0.0	0.0	5.8	0.0	0.0	0.0
80～84歳	38.2	41.2	23.5	8.8	8.8	0.0	5.9	2.9	14.7	0.0	0.0	0.0	0.0	2.9	2.9
85～89歳	43.8	50.0	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	18.8	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0
90歳以上	33.3	50.0	66.7	16.7	33.3	16.7	0.0	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

加入者（被保険者）別にみると、「医療費や入院費のため」は「子ども（未婚で就学終了）」（67.5%）と「配偶者」（63.1%）で高く、「万一のときの家族の生活保障のため」は、「世帯主」（59.5%）で高くなっている。（図表 I - 113）

〈図表 I - 113〉 直近加入契約（民保）の加入目的（加入者（被保険者）別）（複数回答）（%）

	医療費や入院費のため	万一のときの家族の生活保障のため	万一のときの葬式代のため	老後の生活資金のため	貯蓄のため	災害・交通事故などにそなえて	子どもの教育・結婚資金のため	介護費用のため	相続および相続税の支払を考慮して	財産づくりのため	万一のときのローンの返済のため	税金が安くなるので	土地・家屋の取得・増改築のため	その他	不明
全体	57.1	49.5	15.4	10.8	8.6	8.3	7.4	3.8	2.8	2.4	2.1	1.7	0.1	1.3	0.4
世帯主	54.6	59.5	16.5	10.9	8.2	8.2	5.9	3.2	3.1	2.7	2.8	1.1	0.1	0.5	0.4
配偶者	63.1	38.3	17.4	12.1	9.6	6.0	2.8	4.6	1.8	2.1	1.1	1.8	0.0	2.8	0.7
子ども（計）	61.1	24.2	5.1	8.9	8.3	12.1	21.0	3.8	1.3	1.3	0.0	3.8	0.0	1.9	0.0
子ども（未婚で就学前・就学中）	57.4	16.4	0.0	1.6	6.6	13.1	44.3	0.0	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0	1.6	0.0
子ども（未婚で就学終了）	67.5	25.3	8.4	13.3	8.4	12.0	4.8	7.2	1.2	0.0	0.0	4.8	0.0	2.4	0.0

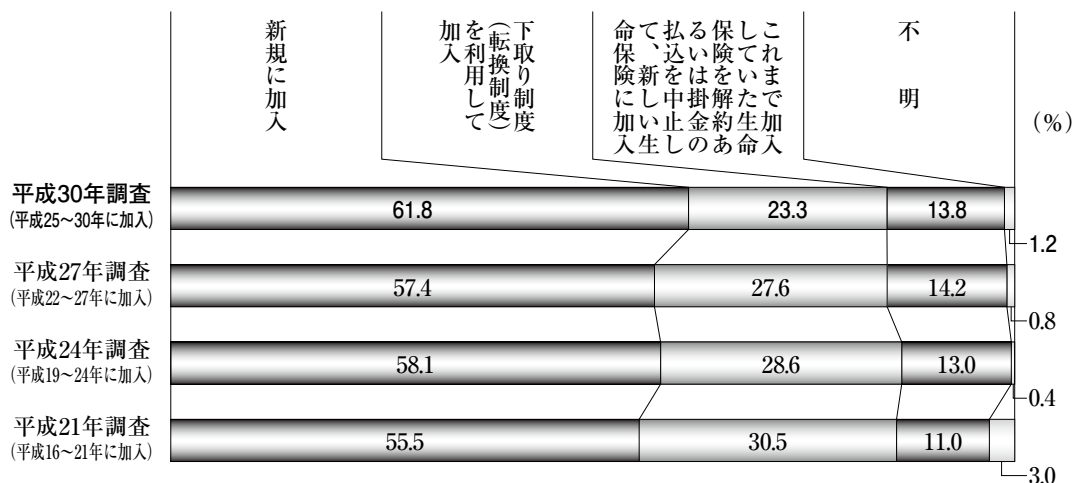
\*かんぼ生命を除く

（キ）直近加入契約（民保）の加入方法（新規加入か否か）

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぼ生命を除く）について、加入方法をみると、「新規に加入」が61.8%（前回57.4%）と最も多く、次いで「下取り制度（転換制度）を利用して加入」23.3%（前回27.6%）、「これまで加入していた生命保険を解約あるいは掛金の払込を中止して、新しい生命保険に加入」13.8%（前回14.2%）の順となっている。

前回と比較すると、「新規に加入」が4.4ポイント増加し、「下取り制度（転換制度）を利用して加入」が4.3ポイント減少している。（図表 I - 114）

〈図表 I - 114〉 直近加入契約（民保）の加入方法（新規加入か否か）



\*かんぼ生命を除く

世帯主年齢別にみると、「新規に加入」は「30～34歳」（79.0%）、および「35～39歳」（77.7%）で高くなっている。「下取り制度（転換制度）を利用して加入」は「75～79歳」（36.2%）で高くなっている。（図表 I - 115）

〈図表 I - 115〉 直近加入契約（民保）の加入方法（新規加入か否か）（世帯主年齢別）  
（%）

	新規に加入	下取り制度（転換制度）を利用して加入	これまで加入していた生命保険を解約あるいは掛金の払込を中止して、新しい生命保険に加入	不明
全 体	61.8	23.3	13.8	1.2
29歳以下	76.3	5.3	18.4	0.0
30～34歳	79.0	6.5	14.5	0.0
35～39歳	77.7	10.7	11.7	0.0
40～44歳	73.5	13.7	12.7	0.0
45～49歳	50.9	29.0	19.5	0.6
50～54歳	51.6	31.2	17.2	0.0
55～59歳	60.5	26.1	12.1	1.3
60～64歳	60.0	28.7	9.6	1.7
65～69歳	59.1	24.2	15.2	1.5
70～74歳	55.8	28.8	13.5	1.9
75～79歳	53.6	36.2	4.3	5.8
80～84歳	58.8	23.5	17.6	0.0
85～89歳	75.0	6.3	12.5	6.3
90歳以上	83.3	16.7	0.0	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

加入者（被保険者）別にみると、「下取り制度（転換制度）を利用して加入」および「これまで加入していた生命保険を解約あるいは掛金の払込を中止して、新しい生命保険に加入」では、「世帯主」がそれぞれ26.1%、17.3%と高く、「新規に加入」では「子ども（未婚で就学前・就学中）」が93.4%と高くなっている。（図表 I - 116）

〈図表 I - 116〉 直近加入契約（民保）の加入方法（新規加入か否か）  
（加入者（被保険者）別）

	新規に加入	下取り制度（転換制度）を利用して加入	これまで加入していた生命保険を解約あるいは掛金の払込を中止して、新しい生命保険に加入	不明
全 体	61.8	23.3	13.8	1.2
世 帯 主	55.4	26.1	17.3	1.2
配 偶 者	64.9	23.0	11.7	0.4
子 ども（計）	85.4	12.7	1.9	0.0
子ども（未婚で就学前・就学中）	93.4	3.3	3.3	0.0
子ども（未婚で就学終了）	81.9	16.9	1.2	0.0

\* かんぽ生命を除く

### (ク) 直近加入契約（民保）の加入時の情報入手経路

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、加入時の情報入手経路をみると、「生命保険会社の営業職員」が46.5%（前回48.9%）と最も多く、次いで「保険代理店」15.8%（前回12.9%）、「友人・知人」10.3%（前回10.9%）、「家族・親類」9.9%（前回11.5%）の順となっている。

前回と比較すると、「保険代理店」が2.9ポイント、「ファイナンシャル・プランナーや税理士・公認会計士」が2.5ポイント、「商品カタログ・パンフレット」が2.1ポイント、「郵便局の窓口や営業職員」が1.8ポイント、「生命保険会社の窓口」が1.2ポイント、それぞれ増加している。（図表 I - 117）

〈図表 I - 117〉 直近加入契約（民保）の加入時の情報入手経路（複数回答）

(%)

	生命保険会社の営業職員	保険代理店	保険代理店（金融機関を除く）の営業職員	保険代理店（金融機関を除く）の窓口	友人・知人	家族・親類	商品カタログ・パンフレット	税理士・公認会計士	ファイナンシャル・プランナーや	銀行・証券会社の窓口や営業職員	テレビ・新聞・雑誌・書籍	郵便局の窓口や営業職員	生命保険に関する情報を提供しているホームページ	職場の同僚・上司	生命保険会社の窓口	その会社や代理店のホームページ	生命保険に関する情報提供や相談を受け付ける第三者機関	ダイレクトメール	決算報告書など生命保険会社の経営状況に関する資料	その他	不明
平成30年調査 (平成25~30年に加入)	46.5	15.8	9.1	7.3	10.3	9.9	8.4	6.4	5.6	5.6	5.6	4.1	2.7	2.7	2.3	2.1	1.8	0.1	2.4	0.6	
平成27年調査 (平成22~27年に加入)	48.9	12.9	8.6	4.3	10.9	11.5	6.3	3.9	6.3	5.3	3.8	2.7	3.1	1.5	1.6	1.9	1.5	0.2	2.5	0.8	
平成24年調査 (平成19~24年に加入)	52.7	10.4	—	—	14.0	11.4	8.5	2.4	4.1	6.6	3.7	2.7	3.0	0.9	1.9	2.5	2.2	0.1	2.1	0.7	
平成21年調査 (平成16~21年に加入)	55.6	9.7	—	—	12.9	10.5	8.9	2.6	2.6	8.9	5.0	1.9	2.9	0.4	1.4	1.5	2.4	0.3	2.6	1.0	

\* かんぽ生命を除く

\* 平成27年調査より「保険代理店」を2つに細分化し、「保険代理店（金融機関を除く）の営業職員」と「保険代理店（金融機関を除く）の窓口」としている

選択肢を「生保チャンネル」と「非生保チャンネル」、「人を介したチャンネル」と「人を介さないチャンネル」の4つの組合せに分類してみると、「生保・人を介したチャンネル」が62.7%（前回61.4%）と最も多く、次いで「非生保・人を介したチャンネル」37.8%（前回37.6%）、「生保・人を介さないチャンネル」10.8%（前回8.6%）の順となっている。（図表I-118）

〈図表I-118〉 直近加入契約（民保）の加入時の情報入手経路（チャンネル別）（複数回答）  
（%）

	生保・人を介したチャンネル	非生保・人を介したチャンネル	生保・人を介さないチャンネル	非生保・人を介さないチャンネル	その他	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	62.7	37.8	10.8	8.9	2.4	0.6
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	61.4	37.6	8.6	7.6	2.5	0.8
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	63.0	37.7	11.6	8.8	2.1	0.7
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	64.1	34.2	11.7	10.5	2.6	1.0

\*かんぽ生命を除く

\* 選択肢の統合の詳細は、以下のとおりとなっている。

- 生保・人を介したチャンネル・・・「生命保険会社の営業職員」  
「保険代理店（金融機関を除く）の営業職員」  
「保険代理店（金融機関を除く保険ショップ等）の窓口」  
「生命保険会社の窓口」  
のいずれかを選択。
- 非生保・人を介したチャンネル・・・「郵便局の窓口や営業職員」  
「銀行・証券会社の窓口や営業職員」  
「家族・親類」  
「友人・知人」  
「職場の同僚・上司」  
「ファイナンシャル・プランナーや税理士・公認会計士」  
「生命保険に関する情報提供や相談を受け付ける第三者機関」  
のいずれかを選択。
- 生保・人を介さないチャンネル・・・「決算報告書など生命保険会社の経営状況に関する資料」  
「商品カタログ・パンフレット」  
「ダイレクトメール」  
「その会社や代理店のホームページ」  
のいずれかを選択。
- 非生保・人を介さないチャンネル・・・「テレビ・新聞・雑誌・書籍」  
「生命保険に関する情報を提供しているホームページ」  
のいずれかを選択。
- その他・・・「その他」を選択。

世帯主年齢別にみると、『生保・人を介さないチャネル』は「40～44歳」（21.6％）で高くなっている。

個々のチャネルについてみると、「生命保険会社の営業職員」は「55～59歳」で、「保険代理店（金融機関を除く保険ショップ等）の窓口」は「30～34歳」で、それぞれ高くなっている。（図表 I - 119）

〈図表 I - 119〉 直近加入契約（民保）の加入時の情報入手経路（世帯主年齢別）  
（複数回答）

	生保・人を介さないチャネル															非生保・人を介さないチャネル					その他	不明		
	生保・人を介したチャネル	生命保険会社の営業職員	保険代理店	保険代理店（金融機関を除く）の営業職員		生命保険会社の窓口	友人・知人	家族・親類	ファイナンシャル・プランナーや税理士・公認会計士	銀行・証券会社の窓口や営業職員	郵便局の窓口や営業職員	職場の同僚・上司	生命保険に関する情報提供や相談を受け付ける第三者機関	生保・人を介さないチャネル	商品カタログ・パンフレット	その会社や代理店のホームページ	ダイレクトメール	決算報告書など生命保険会社の経営状況に関する資料	非生保・人を介さないチャネル	テレビ・新聞・雑誌・書籍			生命保険に関する情報を提供しているホームページ	
全体	62.7	46.5	15.8	9.1	7.3	2.7	37.8	10.3	9.9	6.4	5.6	5.6	2.7	2.1	10.8	8.4	2.3	1.8	0.1	8.9	5.6	4.1	2.4	0.6
29歳以下	55.3	26.3	26.3	13.2	13.2	5.3	55.3	13.2	18.4	23.7	0.0	0.0	7.9	7.9	10.5	10.5	2.6	0.0	0.0	15.8	0.0	15.8	2.6	0.0
30～34歳	64.5	32.3	29.0	11.3	21.0	3.2	43.5	6.5	14.5	22.6	0.0	0.0	1.6	4.8	16.1	11.3	11.3	1.6	0.0	12.9	8.1	8.1	0.0	0.0
35～39歳	65.0	36.9	26.2	15.5	12.6	3.9	38.8	13.6	9.7	9.7	1.9	1.9	6.8	0.0	14.6	10.7	4.9	2.9	0.0	13.6	5.8	10.7	1.9	1.0
40～44歳	57.8	38.2	17.6	5.9	13.7	6.9	35.3	5.9	12.7	8.8	2.9	3.9	2.0	3.9	21.6	17.6	9.8	0.0	0.0	11.8	6.9	7.8	2.0	1.0
45～49歳	62.1	46.2	17.2	5.9	11.2	2.4	35.5	13.6	8.9	10.1	4.1	3.6	1.8	1.2	10.7	8.9	0.6	2.4	0.0	7.1	3.0	4.7	3.0	0.6
50～54歳	59.1	50.5	6.5	6.5	0.0	2.2	38.7	15.1	11.8	3.2	5.4	3.2	4.3	1.1	10.8	8.6	0.0	2.2	0.0	4.3	2.2	2.2	2.2	0.0
55～59歳	68.2	55.4	14.0	10.2	3.8	0.6	32.5	8.3	11.5	1.9	4.5	5.7	1.9	1.9	7.6	5.1	1.3	1.9	0.0	7.0	4.5	2.5	2.5	0.6
60～64歳	61.7	52.2	10.4	7.0	3.5	1.7	36.5	7.8	7.8	4.3	4.3	9.6	3.5	1.7	10.4	8.7	0.9	1.7	0.0	6.1	5.2	0.9	3.5	0.0
65～69歳	62.9	50.8	12.1	6.1	6.1	2.3	39.4	12.1	10.6	1.5	6.1	7.6	0.8	2.3	8.3	6.8	0.0	1.5	0.8	14.4	12.9	1.5	1.5	0.8
70～74歳	68.3	51.9	15.4	12.5	2.9	3.8	35.6	9.6	6.7	1.0	8.7	8.7	1.9	1.9	4.8	4.8	0.0	0.0	0.0	6.7	4.8	1.9	3.8	0.0
75～79歳	65.2	50.7	15.9	13.0	2.9	0.0	30.4	10.1	1.4	1.4	7.2	14.5	1.4	1.4	10.1	5.8	0.0	4.3	0.0	4.3	4.3	0.0	4.3	1.4
80～84歳	47.1	41.2	5.9	5.9	0.0	2.9	50.0	5.9	8.8	2.9	23.5	8.8	2.9	0.0	8.8	5.9	0.0	2.9	0.0	8.8	8.8	0.0	0.0	2.9
85～89歳	56.3	50.0	6.3	6.3	0.0	0.0	62.5	6.3	12.5	0.0	37.5	0.0	0.0	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	0.0	0.0
90歳以上	50.0	16.7	33.3	33.3	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

### (ケ) 直近加入契約（民保）の加入時の商品比較経験

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、加入時の商品比較経験をみると、「特に比較はしなかった」が66.7%（前回69.6%）と最も多く、次いで「他の民間の生命保険会社の生命保険（かんぽ生命を除く）」26.9%（前回24.7%）、「県民共済・生協等の生命共済」3.9%（前回4.6%）の順となっている。

時系列でみると、「県民共済・生協等の生命共済」は平成24年調査以降、減少傾向が続いている。（図表 I - 120）

〈図表 I - 120〉 直近加入契約（民保）の加入時の商品比較経験（複数回答）  
（%）

	他の民間の生命保険（かんぽ生命を除く）	県民共済・生協等の生命共済	かんぽ生命	J A の生命共済	社債、株式等 （生命保険以外の金融商品、損害保険や預貯金、公積金等）	特に比較はしなかった	不明
平成30年調査 （平成25～30年に加入）	26.9	3.9	3.8	1.5	0.8	66.7	1.2
平成27年調査 （平成22～27年に加入）	24.7	4.6	3.6	1.3	0.9	69.6	1.1
平成24年調査 （平成19～24年に加入）	27.1	6.8	2.9	1.5	0.7	66.4	0.9
平成21年調査 （平成16～21年に加入）	25.0	5.7	2.9	2.4	0.9	67.7	1.1

\*かんぽ生命を除く

\*平成24年調査まで「郵便局の簡易保険（かんぽ生命を除く）」を選択肢に入れていた（平成24年調査：3.2%、平成21年調査：3.9%）



世帯主年齢別にみると、「他の民間の生命保険会社の生命保険（かんぽ生命を除く）」は「34歳以下」の層で4割を超えて高くなっている。（図表I-121）

〈図表I-121〉 直近加入契約（民保）の加入時の商品比較経験（世帯主年齢別）  
（複数回答）

(%)

	他の民間の生命保険会社 （かんぽ生命を除く）	県民共済・生協等の生命 共済	かんぽ生命	J A の生命共済	生命保険以外の金融商品 （損害保険や預貯金、公 社債、株式等）	特に比較はしなかった	不明
全 体	26.9	3.9	3.8	1.5	0.8	66.7	1.2
29歳以下	44.7	5.3	2.6	2.6	0.0	50.0	0.0
30～34歳	45.2	4.8	3.2	1.6	4.8	41.9	1.6
35～39歳	34.0	1.9	4.9	1.0	0.0	64.1	0.0
40～44歳	32.4	4.9	6.9	2.0	0.0	57.8	1.0
45～49歳	30.8	4.7	1.8	1.8	1.2	66.3	0.0
50～54歳	18.3	5.4	2.2	0.0	0.0	77.4	1.1
55～59歳	21.7	5.1	3.2	1.9	0.0	71.3	1.9
60～64歳	22.6	3.5	3.5	0.9	0.0	73.0	0.0
65～69歳	24.2	1.5	3.0	1.5	1.5	68.9	2.3
70～74歳	26.9	4.8	4.8	1.0	1.9	64.4	1.0
75～79歳	17.4	2.9	8.7	4.3	0.0	73.9	1.4
80～84歳	20.6	2.9	0.0	0.0	2.9	67.6	8.8
85～89歳	12.5	0.0	6.3	0.0	0.0	81.3	0.0
90歳以上	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	83.3	0.0

\*かんぽ生命を除く

\*85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満



世帯主年齢別にみると、「生命保険会社の営業職員」は「60～64歳」で、「保険代理店（金融機関を除く保険ショップ等）の窓口」は「30～34歳」から「40～44歳」の層で、それぞれ高くなっている。（図表 I - 123）

〈図表 I - 123〉 直近加入契約（民保）の加入チャネル（世帯主年齢別）

(%)

	生命保険会社の営業職員	家庭に来る営業職員	職場に来る営業職員	通信販売	インターネットを通じて	テレビ・新聞・雑誌などを通じて	生命保険会社の窓口	郵便局の窓口や営業職員	銀行・証券会社を通して	銀行を通して	都市銀行の窓口や銀行員（ゆうちょ銀行を含む）	地方銀行、信用金庫、信用組合の窓口や銀行員	信託銀行の窓口や銀行員	証券会社の窓口や営業職員	保険代理店の窓口や営業職員	等）の窓口	保険代理店（金融機関を除く）の営業職員	勤め先や労働組合等を通じて	その他	不明
全体	53.7	43.2	10.5	6.5	3.3	3.3	2.9	4.2	5.4	4.9	2.7	1.8	0.4	0.5	17.8	7.8	9.9	3.4	5.6	0.6
29歳以下	42.1	36.8	5.3	5.3	5.3	0.0	10.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	28.9	13.2	15.8	5.3	7.9	0.0
30～34歳	43.5	37.1	6.5	6.5	6.5	0.0	9.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.5	22.6	12.9	1.6	3.2	0.0
35～39歳	45.6	35.9	9.7	5.8	4.9	1.0	3.9	2.9	3.9	3.9	1.9	1.9	0.0	0.0	28.2	17.5	10.7	4.9	4.9	0.0
40～44歳	39.2	26.5	12.7	9.8	8.8	1.0	2.9	4.9	2.9	2.9	0.0	2.9	0.0	0.0	23.5	14.7	8.8	6.9	8.8	1.0
45～49歳	53.8	40.8	13.0	3.0	1.8	1.2	2.4	2.4	4.7	4.7	4.1	0.6	0.0	0.0	21.3	8.9	12.4	4.1	8.3	0.0
50～54歳	60.2	45.2	15.1	4.3	3.2	1.1	3.2	6.5	4.3	4.3	1.1	3.2	0.0	0.0	12.9	5.4	7.5	3.2	5.4	0.0
55～59歳	58.6	46.5	12.1	8.9	5.1	3.8	0.6	4.5	5.1	4.5	0.6	3.8	0.0	0.6	16.6	3.8	12.7	2.5	3.2	0.0
60～64歳	62.6	46.1	16.5	6.1	1.7	4.3	2.6	5.2	3.5	3.5	3.5	0.0	0.0	0.0	9.6	3.5	6.1	5.2	5.2	0.0
65～69歳	59.1	51.5	7.6	8.3	0.8	7.6	2.3	4.5	3.8	3.8	3.0	0.0	0.8	0.0	12.9	5.3	7.6	1.5	5.3	2.3
70～74歳	57.7	50.0	7.7	3.8	1.0	2.9	1.9	6.7	9.6	8.7	5.8	2.9	0.0	1.0	9.6	3.8	5.8	3.8	6.7	0.0
75～79歳	56.5	50.7	5.8	5.8	0.0	5.8	1.4	7.2	7.2	5.8	1.4	1.4	2.9	1.4	13.0	1.4	11.6	0.0	5.8	2.9
80～84歳	41.2	41.2	0.0	17.6	2.9	14.7	2.9	2.9	23.5	23.5	11.8	8.8	2.9	0.0	8.8	0.0	8.8	0.0	0.0	2.9
85～89歳	56.3	50.0	6.3	6.3	0.0	6.3	0.0	0.0	25.0	18.8	12.5	0.0	6.3	6.3	12.5	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0
90歳以上	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	16.7	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

### (サ) 直近加入契約（民保）の保険料

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）のうち、直近に加入した契約の保険料の払込方法を尋ねたところ、「月・半年・年ごとに支払っている」が79.6%（前回84.4%）と最も多く、次いで「一時払にした」11.2%（前回9.7%）が続いている。

時系列でみると、「月・半年・年ごとに支払っている」は平成24年調査以降、減少傾向が続いている。（図表 I - 124）

〈図表 I - 124〉 直近加入契約（民保）の保険料払込方法

	一時払にした	月・半年・年ごとに支払っている	月・半年・年ごとの支払いは完了	不明
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	11.2	79.6	3.7	5.6
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	9.7	84.4	3.2	2.6
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	7.1	88.6	2.3	2.0
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	7.0	87.8	1.9	3.3
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	6.0	90.3	2.2	1.4

\*かんぽ生命を除く

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）のうち、直近に加入した契約の保険料を月・半年・年ごとに支払っている世帯に対して、その年間払込保険料を尋ねたところ、平均20.4万円（前回18.4万円）となり、2.0万円増加している。

分布をみると、「6万円未満」が20.3%（前回19.2%）と最も多く、次いで「6～12万円未満」19.4%（前回19.5%）、「12～18万円未満」17.6%（前回21.0%）が続いている。

前回と比較すると、「12～18万円未満」が3.4ポイント減少した。（図表 I - 125）

〈図表 I - 125〉 直近加入契約（民保）の年間払込保険料

	6万円未満	6～12万円未満	12～18万円未満	18～24万円未満	24～30万円未満	30～36万円未満	36～42万円未満	42万円以上	不明	平均
平成30年調査 (平成25～30年に加入)	20.3	19.4	17.6	10.1	8.5	5.3	3.4	8.8	6.7	20.4万円
平成27年調査 (平成22～27年に加入)	19.2	19.5	21.0	11.4	8.2	4.3	3.6	8.0	4.8	18.4万円
平成24年調査 (平成19～24年に加入)	20.0	18.0	20.1	11.6	7.2	6.2	3.5	7.8	5.5	18.5万円
平成21年調査 (平成16～21年に加入)	20.0	18.3	19.2	12.0	7.3	4.9	4.2	10.4	3.8	20.7万円
平成18年調査 (平成13～18年に加入)	16.0	18.6	18.4	12.9	7.2	5.8	3.1	8.7	9.4	20.8万円

\*かんぽ生命を除く

加入者（被保険者）別にみると、「世帯主」で22.5万円と最も高くなっている。（図表 I - 126）

〈図表 I - 126〉 直近加入契約（民保）の年間払込保険料（加入者（被保険者）別）  
（%）

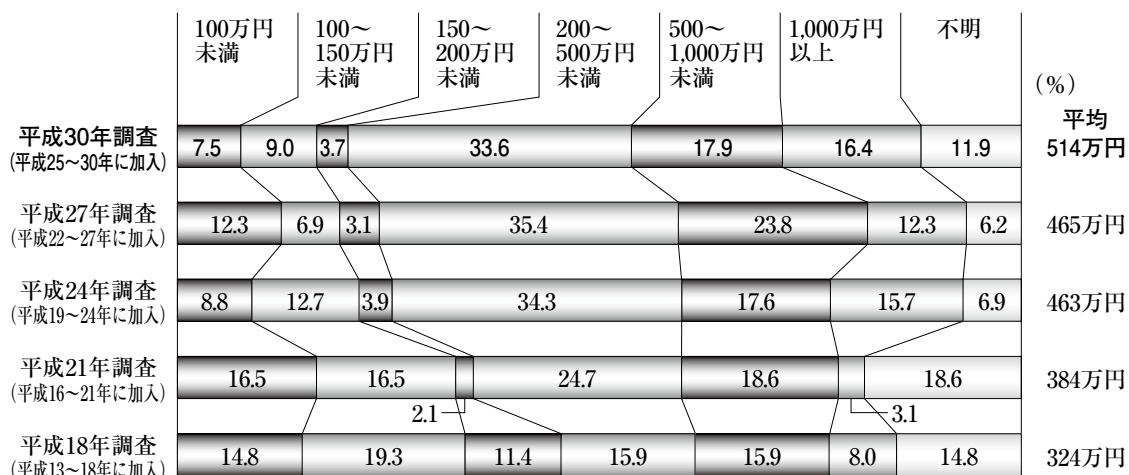
	6万円未満	6～12万円未満	12～18万円未満	18～24万円未満	24～30万円未満	30～36万円未満	36～42万円未満	42万円以上	不明	平均（万円）
全 体	20.3	19.4	17.6	10.1	8.5	5.3	3.4	8.8	6.7	20.4
世 帯 主	18.5	17.6	14.4	10.7	10.8	6.9	4.4	9.2	7.5	22.5
配 偶 者	22.6	21.7	21.7	9.0	4.5	3.6	2.7	9.0	5.0	17.7
子 ども（計）	24.3	22.8	25.0	8.8	5.1	1.5	0.0	6.6	5.9	15.5
子ども（未婚で就学前・就学中）	34.7	20.4	16.3	8.2	4.1	0.0	0.0	4.1	12.2	11.1
子ども（未婚で就学終了）	20.3	25.7	29.7	8.1	4.1	2.7	0.0	6.8	2.7	15.8

\* かんぽ生命を除く

一方、直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）のうち、直近に加入した契約の保険料を一時払で支払った世帯に対して、その保険料を尋ねたところ、514万円（前回465万円）となっている。

分布をみると、「200～500万円未満」が33.6%（前回35.4%）と最も多く、次いで「500～1,000万円未満」17.9%（前回23.8%）が続いている。（図表 I - 127）

〈図表 I - 127〉 直近加入契約（民保）の一時払保険料



\* かんぽ生命を除く

## (シ) 直近加入契約（民保）の保険種類

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）について、直近に加入した契約の保険種類をみると、「終身保険」が35.3%（前回35.4%）と最も多く、次いで「医療保険」23.3%（前回24.4%）、「定期保険」9.2%（前回7.6%）となっている。このうち遺族保障機能を主目的とした「終身保険」、「定期保険」、「定期付終身保険」の割合は49.5%を占めている。

前回に比べ、「定期付終身保険」が1.9ポイント、「こども保険」が1.8ポイント、「利率変動型積立終身保険」が1.4ポイント、それぞれ減少している。（図表 I - 128）

〈図表 I - 128〉 直近加入契約（民保）の保険種類

(%)

	終身保険	定期保険	定期付終身保険	利率変動型積立終身保険	養老保険	医療保険	ガン保険	介護保険	こども保険	変額保険	生活障害・就業不能保障保険	その他の生命保険	個人年金保険	変額個人年金保険	不明
平成30年調査 (平成25~30年に加入)	35.3	9.2	5.0	2.1	4.6	23.3	7.3	0.8	2.3	1.1	1.5	2.0	3.7	0.6	1.3
平成27年調査 (平成22~27年に加入)	35.4	7.6	6.9	3.5	3.1	24.4	6.5	0.7	4.1	0.6	—	2.2	3.6	0.5	0.8
平成24年調査 (平成19~24年に加入)	38.4	8.8	7.9	3.9	4.4	19.7	6.5	0.5	3.6	0.1	—	1.7	3.1	0.3	1.1
平成21年調査 (平成16~21年に加入)	35.5	7.9	8.8	4.4	6.2	20.3	5.2	0.6	4.2	0.4	—	1.7	2.5	0.8	1.4
平成18年調査 (平成13~18年に加入)	31.2	9.2	9.7	5.6	7.1	18.1	7.6	0.6	3.9	0.5	—	2.5	2.0	0.8	1.2

\* かんぽ生命を除く

\* 「生活障害・就業不能保障保険」は、平成30年調査より追加

加入者（被保険者）別にみると、「世帯主」で「終身保険」（38.8%）、「定期保険」（10.5%）、「定期付終身保険」（6.1%）が、「配偶者」では「医療保険」（29.8%）、「個人年金保険」（5.7%）が、それぞれ高くなっている。（図表 I - 129）

〈図表 I - 129〉 直近加入契約（民保）の保険種類（加入者（被保険者）別） (%)

	終身保険	定期保険	定期付終身保険	利率変動型積立終身保険	養老保険	医療保険	ガン保険	介護保険	子ども保険	変額保険	生活障害・就業不能保障保険	その他の生命保険	個人年金保険	変額個人年金保険	不明
全 体	35.3	9.2	5.0	2.1	4.6	23.3	7.3	0.8	2.3	1.1	1.5	2.0	3.7	0.6	1.3
世 帯 主	38.8	10.5	6.1	1.9	3.9	20.5	7.3	0.7	0.5	1.1	1.4	2.3	2.7	0.8	1.5
配 偶 者	34.8	6.0	2.1	2.5	5.7	29.8	9.2	1.4	0.4	0.7	0.7	0.7	5.7	0.4	0.0
子 ども（計）	18.5	9.6	4.5	1.9	5.7	27.4	5.1	0.6	12.7	1.3	3.2	3.2	5.1	0.0	1.3
子ども（未婚で就学前・就学中）	11.5	16.4	0.0	1.6	8.2	19.7	3.3	0.0	29.5	0.0	0.0	6.6	1.6	0.0	1.6
子ども（未婚で就学終了）	20.5	4.8	8.4	2.4	3.6	34.9	6.0	1.2	1.2	1.2	6.0	1.2	7.2	0.0	1.2

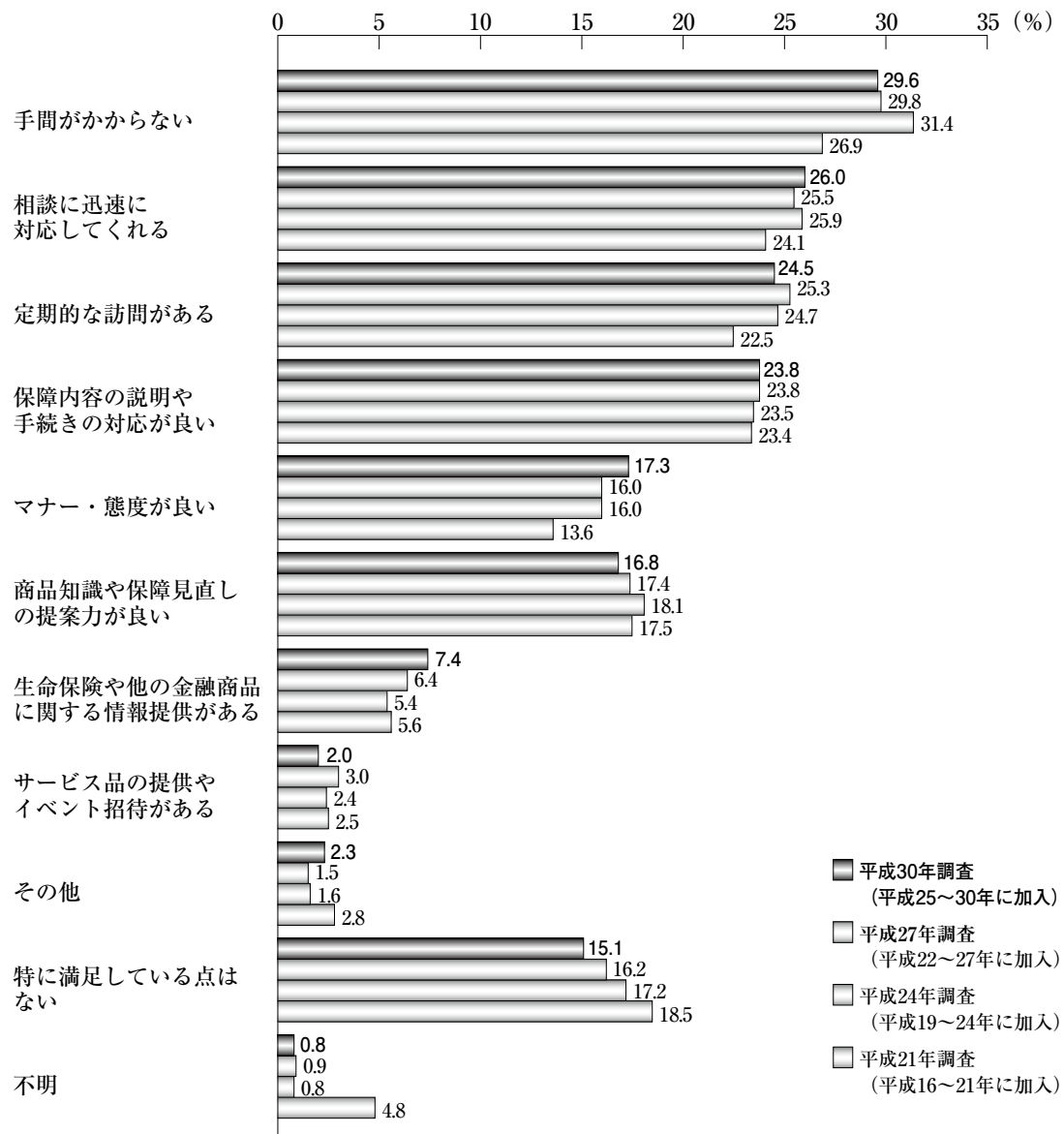
\*かんぽ生命を除く

## (ス) 直近加入契約（民保）の加入チャンネルに対する満足度

### (a) 加入チャンネルに満足している点

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、加入したときのチャンネルについて現在どのような点に満足しているかを尋ねたところ、「手間がかからない」が29.6%（前回29.8%）と最も多く、次いで「相談に迅速に対応してくれる」26.0%（前回25.5%）、「定期的な訪問がある」24.5%（前回25.3%）となっている。（図表 I - 130）

〈図表 I - 130〉 直近加入契約（民保）の加入チャンネルに満足している点（複数回答）



\*かんぽ生命を除く



加入年次別にみると、「手間がかからない」は「平成28年に加入」を除くすべての年次で最も多くなっている。(図表 I - 131)

〈図表 I - 131〉 直近加入契約（民保）の加入チャンネルに満足している点（加入年次別）  
（複数回答）

(%)

	手間がかからない	相談に迅速に対応してくれる	定期的な訪問がある	保障内容の説明や手続きの対応が良い	マナー・態度が良い	商品知識や保障見直しの提案力が良い	生命保険や他の金融商品に関する情報提供がある	サービス品の提供やイベント招待がある	その他	特に満足している点はない	不明
平成30年に加入	31.2	25.5	28.7	27.4	19.1	21.0	8.3	1.9	3.8	8.9	0.0
平成29年に加入	28.8	26.1	25.8	27.1	20.1	19.4	8.7	3.0	4.0	12.7	0.3
平成28年に加入	26.5	28.9	22.1	20.5	15.7	20.1	6.8	1.6	0.4	15.3	2.0
平成27年に加入	32.5	27.9	24.4	23.9	17.3	11.7	6.1	0.5	3.0	16.8	0.5
平成26年に加入	33.1	22.8	23.4	22.8	15.9	14.5	9.7	2.8	0.0	18.6	0.7
平成25年に加入	27.5	22.2	22.9	20.3	13.7	11.1	4.6	2.0	1.3	20.3	0.7

\* かんぽ生命を除く  
\* 平成30年調査が対象

世帯主年齢別にみると、「商品知識や保障見直しの提案力が良い」、「生命保険や他の金融商品に関する情報提供がある」は「45～49歳」で高く、「定期的な訪問がある」は「55～59歳」で高くなっている。(図表 I - 132)

〈図表 I - 132〉 直近加入契約（民保）の加入チャンネルに満足している点  
（世帯主年齢別）（複数回答）

	手間がかからない	相談に迅速に対応してくれる	定期的な訪問がある	保障内容の説明や手続きの対応が良い	マナー・態度が良い	商品知識や保障見直しの提案力が良い	生命保険や他の金融商品に関する情報提供がある	サービス品の提供やイベント招待がある	その他	特に満足している点はない	不明
全体	29.6	26.0	24.5	23.8	17.3	16.8	7.4	2.0	2.3	15.1	0.8
29歳以下	26.3	18.4	10.5	21.1	23.7	15.8	7.9	5.3	2.6	28.9	0.0
30～34歳	33.9	24.2	11.3	30.6	24.2	19.4	9.7	1.6	1.6	17.7	0.0
35～39歳	32.0	25.2	11.7	22.3	15.5	21.4	6.8	1.9	3.9	17.5	1.0
40～44歳	32.4	22.5	17.6	22.5	13.7	16.7	10.8	2.0	1.0	17.6	1.0
45～49歳	29.6	26.6	20.1	26.0	20.7	23.7	13.0	1.2	2.4	14.8	0.0
50～54歳	37.6	24.7	30.1	21.5	11.8	11.8	4.3	3.2	4.3	11.8	0.0
55～59歳	27.4	25.5	33.8	21.7	19.1	15.3	6.4	1.3	3.8	10.8	0.0
60～64歳	27.8	25.2	29.6	24.3	14.8	19.1	7.8	3.5	0.9	13.9	0.0
65～69歳	33.3	28.0	28.8	24.2	16.7	10.6	6.8	0.8	0.8	12.1	2.3
70～74歳	20.2	28.8	29.8	30.8	15.4	19.2	3.8	2.9	1.9	18.3	0.0
75～79歳	26.1	30.4	29.0	15.9	20.3	14.5	0.0	2.9	2.9	11.6	2.9
80～84歳	32.4	26.5	20.6	26.5	11.8	5.9	2.9	0.0	0.0	14.7	5.9
85～89歳	18.8	37.5	37.5	12.5	12.5	12.5	6.3	0.0	0.0	31.3	0.0
90歳以上	16.7	16.7	33.3	16.7	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

加入チャネル別にみると、「家庭に来る営業職員」では「相談に迅速に対応してくれる」、「定期的な訪問がある」、「商品知識や保障見直しの提案力が良い」が、「通信販売」では「手間がかからない」がそれぞれ高くなっている。また、「保険代理店の窓口や営業職員」では「保障内容の説明や手続きの対応が良い」、「マナー・態度が良い」、「生命保険や他の金融商品に関する情報提供がある」が高くなっている。(図表 I - 133)

〈図表 I - 133〉 直近加入契約（民保）の加入チャネルに満足している点  
（主な加入チャネル別）（複数回答）

(%)

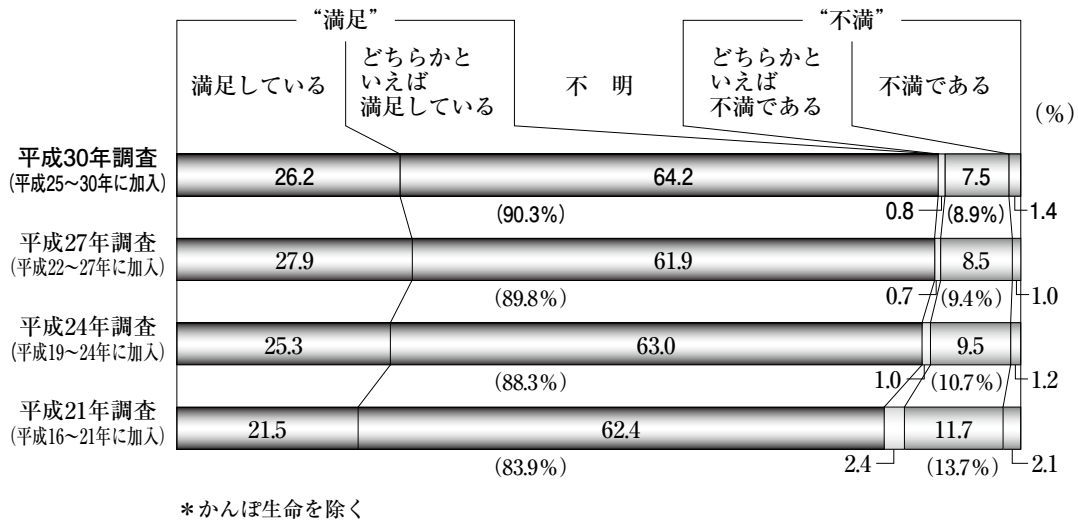
	手間がかからない	相談に迅速に対応してくれる	定期的な訪問がある	保障内容の説明や手続きの対応が良い	マナー・態度が良い	商品知識や保障見直しの提案力が良い	生命保険や他の金融商品に関する情報提供がある	サービス品の提供やイベント招待がある	その他	特に満足している点はない	不明
全体	29.6	26.0	24.5	23.8	17.3	16.8	7.4	2.0	2.3	15.1	0.8
家庭に来る営業職員	21.4	32.8	39.2	22.2	20.3	18.5	6.4	3.3	1.9	12.9	0.2
職場に来る営業職員	19.0	23.0	38.9	24.6	19.0	18.3	3.2	2.4	0.8	15.9	0.8
通信販売	60.3	9.0	1.3	16.7	3.8	5.1	3.8	0.0	5.1	14.1	1.3
銀行・証券会社を通して	29.2	20.0	18.5	18.5	15.4	12.3	7.7	0.0	4.6	21.5	0.0
保険代理店の窓口や営業職員	30.5	27.7	5.6	33.3	20.7	26.3	13.1	0.5	0.5	17.8	0.5

\* かんぽ生命を除く

## (b) 加入チャネルに対する満足度

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、加入したときのチャネルについて現在どの程度満足しているかを尋ねたところ、『満足』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）が90.3%（前回89.8%）と、『不満』（「どちらかといえば不満である」と「不満である」の合計）8.9%（前回9.4%）を大きく上回っている。（図表 I - 134）

〈図表 I - 134〉 直近加入契約（民保）の加入チャネルに対する満足度



加入年次別にみると、「満足している」の割合は概ね加入年次が新しいほど高く、「平成29年に加入」で32.1%と最も高くなっている。（図表 I - 135）

〈図表 I - 135〉 直近加入契約（民保）の加入チャネルに対する満足度（加入年次別）  
(%)

	満足している	どちらかといえば満足している	満足	不明	不満	どちらかといえば不満である	不満である
平成30年に加入	30.6	64.3	94.9	0.6	4.5	3.8	0.6
平成29年に加入	32.1	60.5	92.6	0.3	7.0	5.7	1.3
平成28年に加入	22.1	69.1	91.2	2.0	6.8	6.8	0.0
平成27年に加入	27.9	58.9	86.8	0.0	13.2	10.2	3.0
平成26年に加入	20.7	68.3	89.0	0.7	10.3	9.7	0.7
平成25年に加入	19.6	66.0	85.6	0.7	13.7	10.5	3.3

\*かんぽ生命を除く  
\*平成30年調査が対象

世帯主年齢別にみると、『満足』は「30～34歳」、「55～59歳」で95%前後と高くなっている。(図表 I - 136)

〈図表 I - 136〉 直近加入契約（民保）の加入チャネルに対する満足度（世帯主年齢別）  
(%)

	満足している	どちらかといえば満足している	満足	不明	不満	どちらかといえば不満である	不満である
全 体	26.2	64.2	90.3	0.8	8.9	7.5	1.4
29歳以下	36.8	55.3	92.1	0.0	7.9	7.9	0.0
30～34歳	29.0	66.1	95.2	0.0	4.8	3.2	1.6
35～39歳	32.0	57.3	89.3	1.0	9.7	8.7	1.0
40～44歳	23.5	67.6	91.2	0.0	8.8	7.8	1.0
45～49歳	29.0	62.1	91.1	0.0	8.9	7.7	1.2
50～54歳	32.3	61.3	93.5	0.0	6.5	6.5	0.0
55～59歳	22.9	72.0	94.9	0.0	5.1	4.5	0.6
60～64歳	20.9	72.2	93.0	0.0	7.0	7.0	0.0
65～69歳	28.0	58.3	86.4	2.3	11.4	10.6	0.8
70～74歳	25.0	58.7	83.7	3.8	12.5	8.7	3.8
75～79歳	21.7	69.6	91.3	0.0	8.7	4.3	4.3
80～84歳	11.8	73.5	85.3	2.9	11.8	11.8	0.0
85～89歳	12.5	50.0	62.5	0.0	37.5	18.8	18.8
90歳以上	33.3	50.0	83.3	0.0	16.7	16.7	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

加入チャンネル別にみると、『満足』は「銀行・証券会社を通して」が81.5%と低くなっている。  
 (図表 I - 137)

〈図表 I - 137〉 直近加入契約（民保）の加入チャンネルに対する満足度  
 (主な加入チャンネル別)

(%)

	満足している	どちらかといえば満足している	満足	不明	不満	どちらかといえば不満である	不満である
全 体	26.2	64.2	90.3	0.8	8.9	7.5	1.4
家庭に来る営業職員	25.5	64.5	90.0	0.6	9.5	8.3	1.2
職場に来る営業職員	23.0	64.3	87.3	1.6	11.1	9.5	1.6
通 信 販 売	19.2	70.5	89.7	0.0	10.3	7.7	2.6
銀行・証券会社を通して	20.0	61.5	81.5	0.0	18.5	13.8	4.6
保険代理店の窓口や営業職員	31.5	62.4	93.9	0.9	5.2	4.2	0.9

\* かんぽ生命を除く

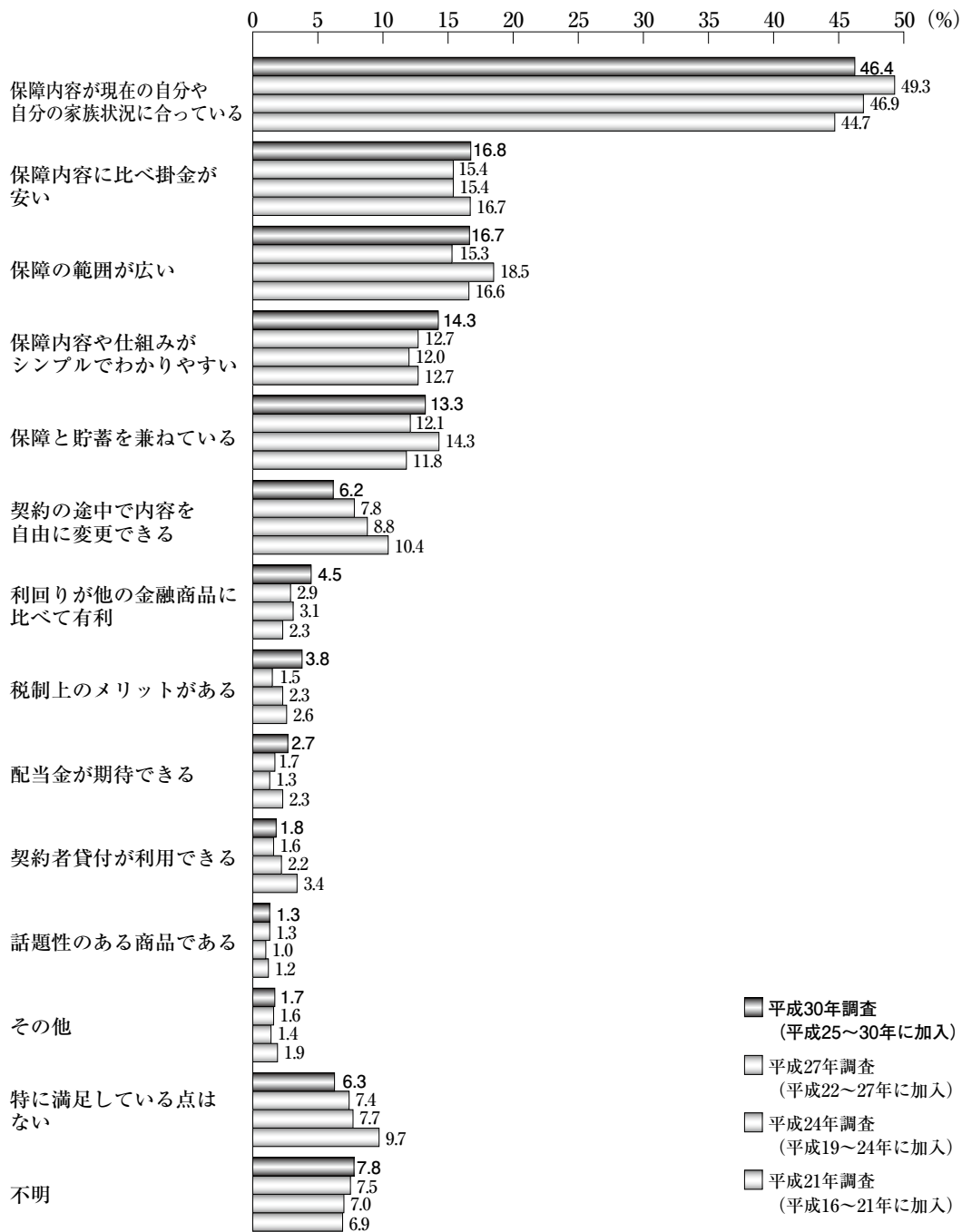
## (七) 直近加入契約（民保）の商品に対する満足度

### (a) 商品に満足している点

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、直近に加入した生命保険商品について現在どのような点に満足しているかを尋ねたところ、「保障内容が現在の自分や自分の家族状況に合っている」が46.4%（前回49.3%）と最も多く、次いで「保障内容に比べ掛金が安い」16.8%（前回15.4%）、「保障の範囲が広い」16.7%（前回15.3%）となっている。

前回と比較すると、「税制上のメリットがある」が2.3ポイント、「利回りが他の金融商品に比べて有利」が1.6ポイント、それぞれ増加している。（図表 I - 138）

〈図表 I - 138〉 直近加入契約（民保）の商品に満足している点（複数回答）



\*かんぽ生命を除く

世帯主年齢別にみると、「保障内容に比べ掛金が安い」は「29歳以下」で31.6%と高く、「保障と貯蓄を兼ねている」は「30～34歳」で高くなっている。また、「利回りが他の金融商品に比べて有利」は「34歳以下」の層で、「税制上のメリットがある」は「75～79歳」で、それぞれ高くなっている。(図表 I - 139)

〈図表 I - 139〉 直近加入契約(民保)の商品に満足している点(世帯主年齢別)  
(複数回答)

	保障内容が現在の自分や自分の家族状況に合っている	保障内容に比べ掛金が安い	保障の範囲が広い	保障内容や仕組みがシンプルでわかりやすい	保障と貯蓄を兼ねている	契約の途中で内容を自由に変更できる	利回りが他の金融商品に比べて有利	税制上のメリットがある	配当金が期待できる	契約者貸付が利用できる	話題性のある商品である	その他	特に満足している点はない	不明
全 体	46.4	16.8	16.7	14.3	13.3	6.2	4.5	3.8	2.7	1.8	1.3	1.7	6.3	7.8
29歳以下	34.2	31.6	26.3	21.1	18.4	10.5	13.2	0.0	7.9	0.0	0.0	2.6	5.3	5.3
30～34歳	45.2	24.2	9.7	17.7	24.2	1.6	12.9	3.2	3.2	1.6	0.0	1.6	3.2	6.5
35～39歳	46.6	19.4	18.4	15.5	15.5	7.8	2.9	4.9	3.9	1.9	2.9	1.9	3.9	10.7
40～44歳	41.2	16.7	21.6	12.7	18.6	3.9	5.9	4.9	1.0	0.0	0.0	2.0	6.9	7.8
45～49歳	53.3	17.8	16.0	13.0	11.2	3.6	4.7	1.8	3.6	2.4	1.2	1.2	7.1	6.5
50～54歳	48.4	19.4	18.3	12.9	8.6	5.4	1.1	4.3	1.1	0.0	0.0	1.1	6.5	9.7
55～59歳	50.3	19.7	17.2	9.6	11.5	8.9	3.8	3.8	1.3	3.8	1.3	3.2	3.2	5.7
60～64歳	50.4	13.0	14.8	13.9	13.0	6.1	4.3	1.7	4.3	4.3	1.7	0.9	6.1	6.1
65～69歳	37.9	15.9	18.9	17.4	13.6	8.3	3.0	3.8	2.3	2.3	2.3	1.5	4.5	8.3
70～74歳	44.2	10.6	15.4	14.4	7.7	7.7	5.8	2.9	2.9	1.0	1.9	1.9	13.5	7.7
75～79歳	47.8	8.7	18.8	20.3	8.7	7.2	1.4	10.1	1.4	0.0	1.4	1.4	5.8	8.7
80～84歳	44.1	11.8	0.0	14.7	11.8	2.9	0.0	5.9	0.0	0.0	2.9	0.0	11.8	14.7
85～89歳	43.8	6.3	6.3	12.5	25.0	0.0	0.0	12.5	6.3	0.0	0.0	0.0	12.5	18.8
90歳以上	50.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満



加入保険種類別にみると、「保障内容が現在の自分や自分の家族状況に合っている」は「定期付終身保険」で高く、「保障内容に比べ掛金が安い」は、「定期保険」、「医療保険」、「ガン保険」で高くなっている。

また、「保障内容や仕組みがシンプルでわかりやすい」は「定期保険」、「養老保険」、「ガン保険」で高く、「保障と貯蓄を兼ねている」は「養老保険」、「個人年金保険」で高くなっている。(図表 I - 140)

〈図表 I - 140〉 直近加入契約（民保）の商品に満足している点（加入保険種類別）  
（複数回答）

(%)

	保障内容が現在の自分や自分の家族状況に合っている	保障内容に比べ掛金が安い	保障の範囲が広い	保障内容や仕組みがシンプルでわかりやすい	保障と貯蓄を兼ねている	契約の途中で内容を自由に 変更できる	利回りが他の金融商品に比べて有利	税制上のメリットがある	配当金が期待できる	契約者貸付が利用できる	話題性のある商品である	その他	特に満足している点はない	不明
全 体	46.4	16.8	16.7	14.3	13.3	6.2	4.5	3.8	2.7	1.8	1.3	1.7	6.3	7.8
終 身 保 険	48.5	10.6	16.8	9.9	15.6	5.4	5.0	4.3	1.9	2.6	0.7	1.4	8.5	9.0
定 期 保 険	48.2	32.7	17.3	20.9	4.5	7.3	0.0	4.5	2.7	0.0	0.9	2.7	4.5	6.4
定期付終身保険	60.0	6.7	18.3	10.0	10.0	15.0	0.0	1.7	1.7	0.0	0.0	1.7	5.0	5.0
利率変動型積立終身保険	32.0	0.0	20.0	12.0	32.0	4.0	16.0	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0	16.0	4.0
養 老 保 険	36.4	0.0	7.3	25.5	36.4	9.1	9.1	9.1	0.0	5.5	1.8	0.0	7.3	9.1
医 療 保 険	51.4	23.6	20.0	13.6	2.9	3.6	0.7	2.1	2.5	1.1	1.1	1.8	5.4	7.1
ガ ン 保 険	45.5	33.0	19.3	28.4	2.3	5.7	1.1	3.4	1.1	0.0	5.7	2.3	1.1	6.8
こ ども 保 険	32.1	14.3	7.1	21.4	50.0	7.1	21.4	0.0	10.7	10.7	0.0	0.0	0.0	7.1
個 人 年 金 保 険	20.5	6.8	4.5	9.1	34.1	4.5	13.6	11.4	4.5	4.5	0.0	2.3	9.1	9.1

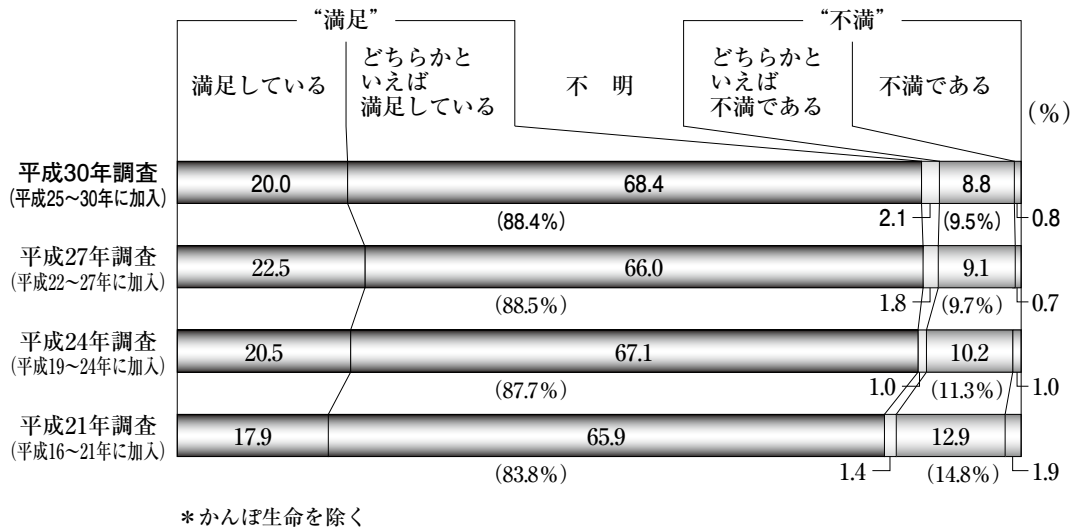
\* かんぽ生命を除く

\* 積立利率変動型積立終身保険、こども保険はサンプルが30未満

## (b) 商品に対する満足度

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、直近に加入した生命保険商品について現在どの程度満足しているかを尋ねたところ、『満足』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）が88.4%（前回88.5%）と、『不満』（「どちらかといえば不満である」と「不満である」の合計）9.5%（前回9.7%）を大きく上回っている。（図表I-141）

〈図表I-141〉 直近加入契約（民保）の商品に対する満足度



加入年次別にみると、「満足している」は「平成29年に加入」の層で24.4%と最も高くなっている。（図表I-142）

〈図表I-142〉 直近加入契約（民保）の商品に対する満足度（加入年次別）  
（%）

	満足		不明	不満	
	満足している	どちらかといえば満足している		どちらかといえば不満である	不満である
平成30年に加入	22.9	69.4	0.6	7.0	6.4
平成29年に加入	24.4	65.6	1.3	8.7	7.7
平成28年に加入	19.3	71.5	2.4	6.8	6.4
平成27年に加入	19.3	66.5	2.5	11.7	11.2
平成26年に加入	15.2	72.4	3.4	9.0	9.0
平成25年に加入	15.0	66.7	2.6	15.7	13.7

\*かんぽ生命を除く  
\*平成30年調査が対象

世帯主年齢別にみると、「満足している」は「29歳以下」(36.8%) および「35～39歳」(28.2%)で高くなっている。(図表 I - 143)

〈図表 I - 143〉 直近加入契約(民保)の商品に対する満足度(世帯主年齢別)  
(%)

	満足している	どちらかといえば満足している	満足	不明	不満	どちらかといえば不満である	不満である
全 体	20.0	68.4	88.4	2.1	9.5	8.8	0.8
29歳以下	36.8	52.6	89.5	0.0	10.5	10.5	0.0
30～34歳	22.6	69.4	91.9	0.0	8.1	6.5	1.6
35～39歳	28.2	65.0	93.2	0.0	6.8	6.8	0.0
40～44歳	18.6	68.6	87.3	2.9	9.8	7.8	2.0
45～49歳	23.1	67.5	90.5	0.6	8.9	7.7	1.2
50～54歳	23.7	61.3	84.9	4.3	10.8	10.8	0.0
55～59歳	17.2	77.1	94.3	0.0	5.7	5.7	0.0
60～64歳	13.9	75.7	89.6	0.9	9.6	9.6	0.0
65～69歳	18.9	67.4	86.4	5.3	8.3	8.3	0.0
70～74歳	18.3	61.5	79.8	5.8	14.4	11.5	2.9
75～79歳	15.9	72.5	88.4	1.4	10.1	10.1	0.0
80～84歳	8.8	73.5	82.4	5.9	11.8	11.8	0.0
85～89歳	6.3	68.8	75.0	0.0	25.0	18.8	6.3
90歳以上	16.7	50.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0

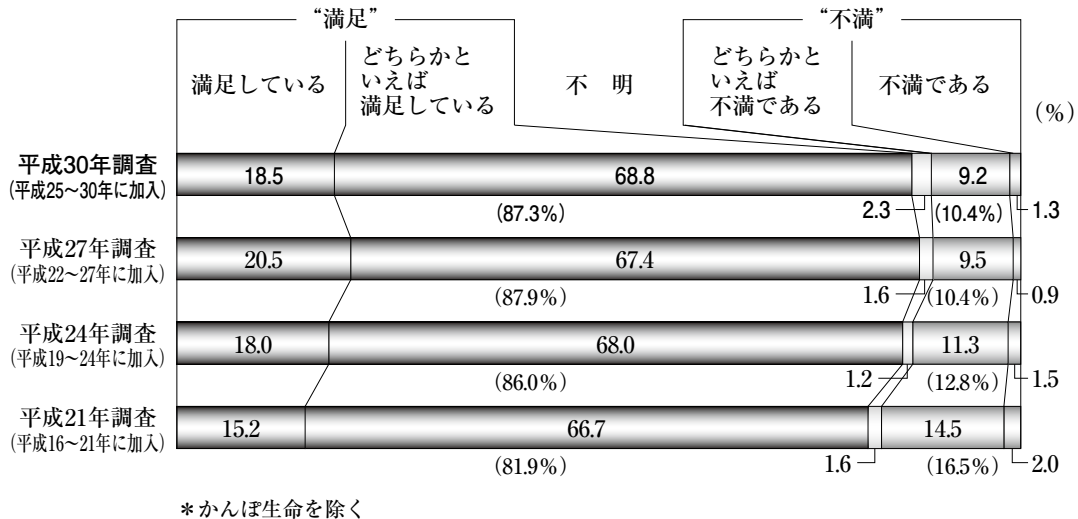
\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

(ソ) 直近加入契約（民保）の商品・サービスに対する総合満足度

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、直近に加入した生命保険会社の商品やサービス全般について現在どの程度満足しているかを尋ねたところ、『満足』（「満足している」と「どちらかといえば満足している」の合計）が87.3%（前回87.9%）と、『不満』（「どちらかといえば不満である」と「不満である」の合計）10.4%（前回10.4%）を大きく上回っている。（図表 I - 144）

〈図表 I - 144〉 直近加入契約（民保）の商品・サービスに対する総合満足度



加入年次別にみると、「満足している」は「平成29年に加入」の層で23.7%と高くなっている。（図表 I - 145）

〈図表 I - 145〉 直近加入契約（民保）の商品・サービスに対する総合満足度（加入年次別）

	(%)						
	満足している	どちらかといえば満足している	満足	不明	不満	どちらかといえば不満である	不満である
平成30年に加入	20.4	71.3	91.7	1.3	7.0	6.4	0.6
平成29年に加入	23.7	65.6	89.3	1.7	9.0	7.7	1.3
平成28年に加入	16.1	73.5	89.6	2.0	8.4	8.0	0.4
平成27年に加入	17.8	67.0	84.8	2.5	12.7	10.7	2.0
平成26年に加入	15.2	71.7	86.9	3.4	9.7	9.7	0.0
平成25年に加入	14.4	64.7	79.1	3.3	17.6	14.4	3.3

\*かんぽ生命を除く  
\*平成30年調査が対象

世帯主年齢別にみると、「満足している」は概ね若年層ほど高く、「29歳以下」で36.8%と3割を超えている。(図表I-146)

〈図表I-146〉 直近加入契約(民保)の商品・サービスに対する総合満足度  
(世帯主年齢別)

(%)

	満足している		満足	不明	不満	不満である	
	満足している	どちらかといえば満足している				どちらかといえば不満である	不満である
全体	18.5	68.8	87.3	2.3	10.4	9.2	1.3
29歳以下	36.8	55.3	92.1	0.0	7.9	7.9	0.0
30～34歳	24.2	72.6	96.8	0.0	3.2	1.6	1.6
35～39歳	23.3	68.9	92.2	0.0	7.8	7.8	0.0
40～44歳	17.6	71.6	89.2	2.9	7.8	5.9	2.0
45～49歳	21.9	66.9	88.8	0.6	10.7	9.5	1.2
50～54歳	20.4	64.5	84.9	3.2	11.8	11.8	0.0
55～59歳	15.3	76.4	91.7	0.6	7.6	7.6	0.0
60～64歳	12.2	76.5	88.7	0.9	10.4	9.6	0.9
65～69歳	18.9	63.6	82.6	5.3	12.1	10.6	1.5
70～74歳	17.3	62.5	79.8	6.7	13.5	9.6	3.8
75～79歳	14.5	72.5	87.0	1.4	11.6	8.7	2.9
80～84歳	5.9	70.6	76.5	8.8	14.7	14.7	0.0
85～89歳	6.3	56.3	62.5	0.0	37.5	31.3	6.3
90歳以上	16.7	50.0	66.7	0.0	33.3	33.3	0.0

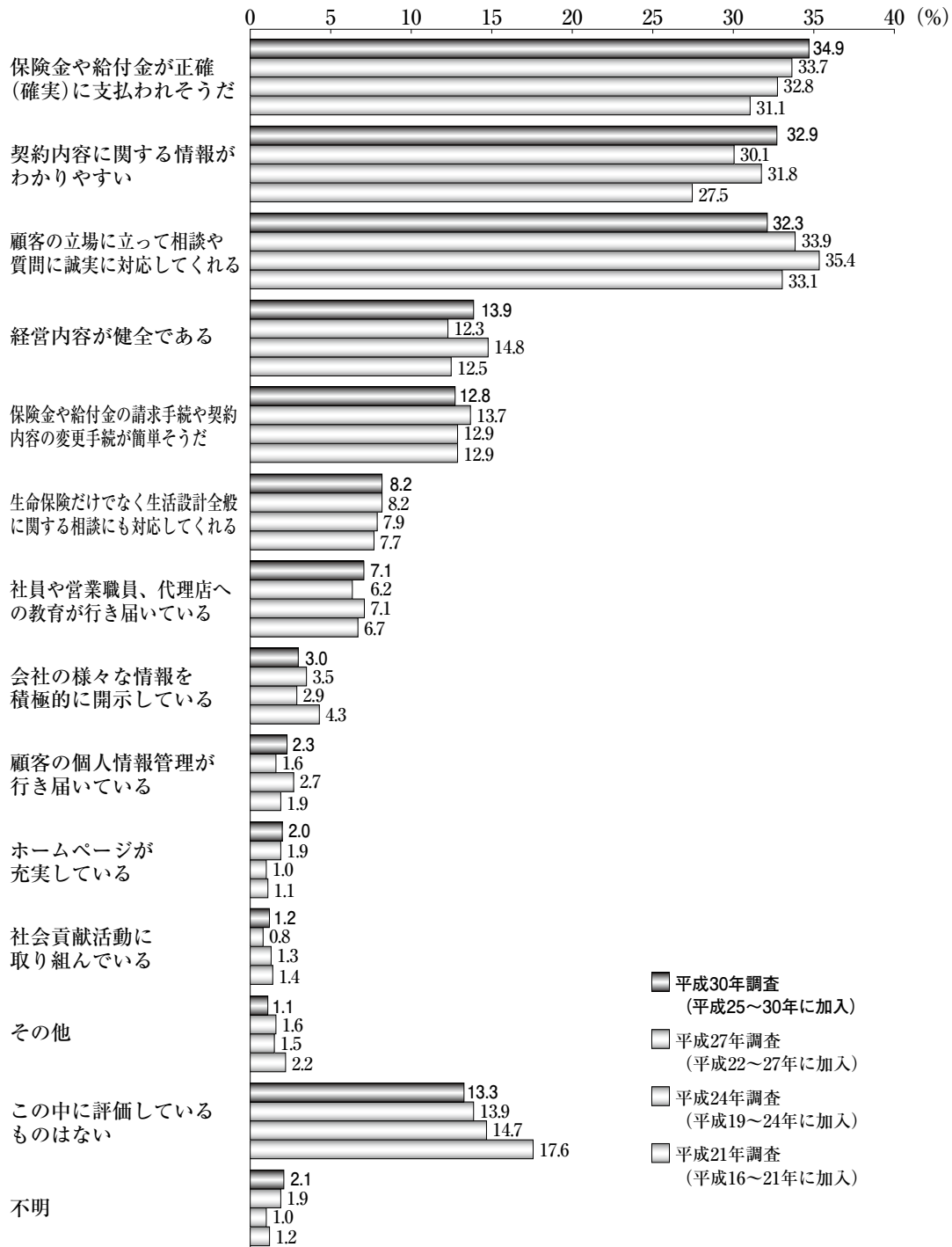
\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満

### (タ) 直近加入契約（民保）の生命保険会社について評価している点

直近加入契約が平成25年以降の民保加入世帯（かんぽ生命を除く）に、直近に加入した生命保険会社について現在どのような点を評価しているかを尋ねたところ、「保険金や給付金が正確（確実に）支払われそうだ」が34.9%（前回33.7%）と最も多く、次いで「契約内容に関する情報がわかりやすい」32.9%（前回30.1%）、「顧客の立場に立って相談や質問に誠実に対応してくれる」32.3%（前回33.9%）となっている。（図表 I - 147）

〈図表 I - 147〉 直近加入契約（民保）の生命保険会社について評価している点（複数回答）



\*かんぽ生命を除く

加入年次別にみると、「顧客の立場に立って相談や質問に誠実に対応してくれる」は「平成30年に加入」で高く、4割を超えている。また、「生命保険だけでなく生活設計全般に関する相談にも対応してくれる」が「平成30年に加入」では14.0%と高くなっている。(図表I-148)

〈図表I-148〉 直近加入契約(民保)の生命保険会社について評価している点(加入年次別)(複数回答)

	保険金や給付金が正確(确实)に支払われそう	契約内容に関する情報がわかりやすい	顧客の立場に立って相談や質問に誠実に対応してくれる	経営内容が健全である	保険金や給付金の請求手続や契約内容の変更手続が簡単そう	生命保険だけでなく生活設計全般に関する相談にも対応してくれる	社員や営業職員、代理店への教育が行き届いている	会社の様々な情報を積極的に開示している	顧客の個人情報管理が行き届いている	ホームページが充実している	社会貢献活動に取り組んでいる	その他	この中に評価しているものはない	不明
平成30年に加入	26.8	36.9	40.1	14.0	15.9	14.0	7.6	2.5	3.2	3.8	0.6	0.6	11.5	0.6
平成29年に加入	31.4	36.5	33.4	12.4	13.7	9.4	8.0	4.3	2.3	1.7	2.0	2.3	12.4	1.3
平成28年に加入	40.2	28.5	33.3	17.7	14.5	8.8	5.6	3.2	0.4	2.0	0.8	1.2	10.8	1.6
平成27年に加入	39.6	33.5	22.8	14.7	9.1	4.1	7.6	3.0	4.1	2.0	1.0	0.5	14.2	4.1
平成26年に加入	37.9	35.9	31.0	12.4	13.1	5.5	5.5	0.0	1.4	2.1	2.1	0.0	13.1	2.1
平成25年に加入	32.7	25.5	33.3	11.1	9.8	6.5	7.8	3.3	3.3	0.7	0.0	0.7	20.3	3.3

\* かんぽ生命を除く

\* 平成30年調査が対象

世帯主年齢別にみると、「契約内容に関する情報がわかりやすい」は「30～34歳」、「35～39歳」の層で高くなっている。(図表 I - 149)

〈図表 I - 149〉 直近加入契約（民保）の生命保険会社について評価している点（世帯主年齢別）（複数回答）

	支払われそうだし 保険金や給付金が正確（確実）に	契約内容に関する情報がわかりやすい	顧客の立場に立って相談や質問に誠実に対応してくれる	経営内容が健全である	保険金や給付金の請求手続や契約内容の変更手続が簡単そうだし	生命保険だけでなく生活設計全般に関する相談にも対応してくれる	社員や営業職員、代理店への教育が行き届いている	会社の様々な情報を積極的に開示している	顧客の個人情報管理が行き届いている	ホームページが充実している	社会貢献活動に取り組んでいる	その他	この中に評価しているものはない	不明
全体	34.9	32.9	32.3	13.9	12.8	8.2	7.1	3.0	2.3	2.0	1.2	1.1	13.3	2.1
29歳以下	34.2	44.7	31.6	13.2	10.5	13.2	7.9	5.3	0.0	5.3	2.6	0.0	18.4	0.0
30～34歳	32.3	46.8	21.0	12.9	11.3	14.5	8.1	1.6	1.6	3.2	1.6	0.0	16.1	1.6
35～39歳	35.0	41.7	26.2	13.6	9.7	11.7	5.8	1.0	4.9	2.9	1.9	1.9	15.5	0.0
40～44歳	24.5	40.2	19.6	15.7	15.7	8.8	5.9	6.9	2.0	5.9	0.0	2.0	14.7	2.9
45～49歳	34.9	27.8	30.8	16.0	13.0	10.1	7.1	4.1	1.8	0.6	0.6	1.2	14.8	1.2
50～54歳	33.3	24.7	36.6	9.7	6.5	5.4	4.3	2.2	1.1	1.1	1.1	0.0	16.1	3.2
55～59歳	41.4	26.8	39.5	12.7	9.6	7.0	7.6	1.9	1.9	3.2	1.9	0.0	9.6	0.6
60～64歳	38.3	33.0	37.4	11.3	18.3	8.7	10.4	1.7	2.6	0.0	1.7	1.7	12.2	0.9
65～69歳	35.6	33.3	34.8	17.4	18.2	5.3	5.3	2.3	4.5	1.5	0.8	0.8	9.8	3.8
70～74歳	33.7	34.6	33.7	13.5	12.5	9.6	8.7	1.9	1.0	1.0	0.0	2.9	12.5	3.8
75～79歳	40.6	29.0	40.6	10.1	17.4	1.4	5.8	7.2	1.4	0.0	0.0	0.0	11.6	4.3
80～84歳	29.4	29.4	32.4	14.7	8.8	5.9	8.8	2.9	5.9	0.0	2.9	0.0	8.8	5.9
85～89歳	37.5	25.0	12.5	31.3	6.3	0.0	12.5	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	25.0	0.0
90歳以上	0.0	16.7	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	16.7	0.0	0.0	33.3	0.0

\* かんぽ生命を除く

\* 85～89歳、90歳以上はサンプルが30未満



## (2) 直近加入のかんぽ生命

### (ア) 直近加入契約（かんぽ生命）の加入理由

かんぽ生命加入世帯の直近加入契約の加入理由をみると、「郵便局員・かんぽ生命の営業職員の人自身が親身になって説明してくれたので」が27.5%（前回23.9%）と最も多くなっている。次いで「以前から加入していた郵便局員・かんぽ生命の営業職員の人にすすめられたので」21.0%（前回19.4%）、「希望にあった生命保険だったので」19.7%（前回19.2%）の順となっている。（図表 I - 150）

〈図表 I - 150〉 直近加入契約（かんぽ生命）の加入理由（複数回答）

(%)

	郵便局員・かんぽ生命の営業職員の人自身が親身になって説明してくれたので	以前から加入していた郵便局員・かんぽ生命の営業職員の人にすすめられたので	希望にあった生命保険だったので	以前加入したことがあるので	郵便局員・かんぽ生命の営業職員の人を知り合っていたので	郵便貯金（定額貯金など）が満期になったので	掛金が安かったため	家族、友人、知人などにすすめられたため	政府が間接的に株式保有しているので安心してきそうだと思うから	無診査だったので	かんぽ生命の生命保険、年金保険は利回りがいいから	加入後のサービスがよいと思ったため	従来なかったような新しい生命保険だったので	近くに他の生命保険会社、県民共済・生協等、JA（農協）が無く、これらの保険や共済に加入することができないから	その他	不明
平成30年	27.5	21.0	19.7	16.3	11.2	9.8	7.3	5.6	5.4	5.0	3.8	3.5	1.7	0.6	3.5	17.5
平成27年	23.9	19.4	19.2	16.2	14.9	11.5	7.2	8.5	5.3	5.8	5.8	2.6	1.7	0.4	4.1	12.2
平成24年	24.6	18.6	21.0	18.1	14.6	12.4	9.8	8.4	8.6	7.6	5.0	2.4	1.9	0.2	4.5	9.8
平成21年	23.5	22.6	19.6	22.2	14.3	12.2	10.9	7.0	5.7	6.5	4.8	0.9	1.3	0.0	2.2	14.8